



残暑お見舞い申し上げます

いつまでも厳しい暑さが続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

連日 30 度を超えることは当たり前で、時には 35 度を超える猛暑日や熱中症のニュースが流れる度に、私たちは改めて身の引き締まる思いで利用者様の健康管理を考えます。冷房や衣服の調整、こまめな水分補給、十分な栄養補給等気をつけて、元気に夏を乗り切りたいと頑張っています。

2003 年の 8 月 1 日も天気の良い暑い日でした。この日にグループホームかがやきは開設し、初日に 3 人の利用者様を迎えて新しい一歩を踏み出しました。翌日の 8 月 2 日は呉海上花火大会で、ご家族様と一緒に楽しまれたことを思い出します。8 月にさらに 1 人迎え、そうめん流しをしました。9 月に 1 人、10 月に 3 人迎えて満床となり、毎日新しい発見をしながら、いつもその時の利用者様に合わせた生活支援が出来るように、という思いで頑張ってきたつもりです。

早いもので開設 10 周年を迎えました。当初からの利用者様も職員も一部健在で、かがやきだよりは今号でなんと 100 号です。少しずつ人、物、環境、法令等変わっていきますが、介護(介護保険)の本質である利用者様本位のケアの実践とかがやきの理念の実現へ向けて、これからも努力したいと思っております。

今後ともグループホームかがやきの運営にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

7月7日 七夕家族会・運営推進会議

毎年恒例の七夕会家族会を行いました。今年は土曜日で参加状況を心配しましたが、大勢のご家族様と民生委員(副理事長)、ご近所の方が参加してくださり、大変楽しい会となりました。

今回の会は外部からのボランティアを依頼せず、皆で作る会にしたいと思いました。現在利用者様の平均年齢は 88 歳、平均要介護度は 2.9 という状況で、日々の生活の「できる事」が減り、活動の内容や範囲も狭まる一方です。穏やかに仲良く暮らしていますが、おとなしく受け身の生活ばかりではなく、ここは一つ「まだまだやれる！」という喜びを感じて、それをご家族様にも体感していただきたいと思いました。

皆で昼食を作り、一緒にいただく。ちょっとした余興も用意して、大変盛り上がりました。メニューはちらし寿司、ほうれん草のゴマ和え、里芋の煮物、すまし汁、スイカ、と御馳走です。皆エプロンを着てあちこちで歓声と笑い声が響きます。「あら～、男の人でも上手じゃねえ。」「ちよつとちよつと、それは危ないよ。」「さすが。お母さんは上手いわ。」etc.

余興は職員と有志(利用者家族)により密かに準備・練習していた楽器(ハンドベル、鉄琴)の演奏。独唱「千の風になって」も披露され、大喝采でした。

七夕飾りの短冊は「元気」「健康」「笑顔」「今のまま」の言葉が多く見られました。利用者様はもちろん、ご家族様、職員、かがやきに関わる皆様の、今日のような元気な笑顔が続きますように・・・

8月・9月の予定

8月 8日 13:30～音楽療法
誕生会、謡の会

8月 23日 14:45～フラダンス教室

8月 24日 10:30～法話会

9月 13日 14:00～音楽療法

9月 20日 14:00～運営推進会議

9月 25日 敬老会(時間未定)

音楽ボランティアを迎えます。

9月 27日 14:45～フラダンス教室

